

市全体がスポーツを通し元気になろう

5月29日に行われたチャレンジデー2013では、北秋田市は8248人が参加し、参加率は22.9%でした。一方、対戦相手の佐賀県神埼市は参加者1万8407人、参加率55.7%で、残念ながら大差で敗れる結果となりました。

この度のチャレンジデーに参加いただきました市民の皆さんに対しまして、心から感謝申し上げます。
今回は周知、協力要請が十分でなく、皆さんをがっかりさせる結果となりましたが、楽しみながらご参加いただいた方も大勢いらっしゃいました。

「市全体がスポーツを通し元気になろう」をテーマに取り組んだこのスポーツイベントを、皆さんに充分理解していただき、生活の中にスポーツをする習慣が根付き、地域や市全体が元気になるような取り組みを今後とも推進して参りますので、引き続きご協力をお願いいたします。

北秋田市チャレンジデー実行委員会
実行委員長 津谷 永光



ユニカール教室
～森吉総合スポーツセンター～



レッツ！バター餅体操
～中央公民館～



長崎宏子さんの水泳教室
～北秋田市民プール～



くまげらウォーク
～森吉山ダム周辺～



8人制バレーボール教室
～鷹巣体育館～



ラージボール卓球教室
～森吉総合スポーツセンター～



第29回

ふるさと踊りと餅つこまつり

餅つこまつり

第29回ふるさと踊りと餅つこまつり(和田テエ子実行委員長が6月2日、鷹ノ巣駅前・銀座通りを会場に開かれ、盛りだくさんの催し物に大勢の人が訪れてにぎわいました。

晴天に恵まれたこの日、子どもたちのダンス披露や綴子下町大太鼓保存会の獅子踊り、鷹巣すずめ踊り、縄文踊り、仙台すずめ踊り、本城奈々さんのライブで観客を楽しませました。恒例の餅の引き伸ばし大会は、約200人の参加者が東西に分かれてそれぞれ1.5升の餅を伸ばしその長さを競いました。伸ばした餅は、1口サイズに切ってあんこを入れ、お汁粉にして食べました。

開会セレモニーの後、始まったふるさと踊りでは、綴子大太鼓が豪快な音を響かせながら先導し、婦人会や金融機関など23団体から参加した踊り手が通りを埋め尽くしました。着物姿のあでやかな踊りに観客からは拍手が送られ、最後は会場中央でフィナーレを迎え、この日一番の盛り上がりで幕を閉じました。



▲鷹巣ふるさと太鼓



▲仙台すずめ踊りと鷹巣すずめ踊り



▲お店には餅だけでなく様々な商品が並びました



▲餅の引き伸ばし大会



▲なおこバレエスタジオの皆さんによるダンス